

《土曜セミナー》

実践 金融機関のガバナンス改革

—取締役会、リスクアペタイトフレームワーク、内部監査の改革のポイント

日 時

2016年3月5日(土)

12:30~16:30 (受付開始12:00)

会 場

法政大学 新一口坂校(東京都千代田区九段北 3-3-9)

<http://www.im.i.hosei.ac.jp/contact/access/>

市ヶ谷駅(JR、有楽町線、南北線、都営新宿線) 徒歩10分

飯田橋駅(JR、東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線) 徒歩10分

九段下駅(東西線、半蔵門線、都営新宿線) 徒歩15分

概 要

昨年、改正会社法の施行、コーポレートガバナンス・コードの適用開始と我が国のガバナンス改革が始まりました。今回のガバナンス改革の主な狙いは、独立社外取締役の選任と活用を通じて、取締役会の監督機能を強化して、中長期的な企業価値の向上を実現することにあります。

独立社外取締役による監督機能を強化するには、取締役会、リスクアペタイトフレームワーク、内部監査の改革を進める必要があります。

主に多忙な経営層を対象に、ガバナンス改革の最新情報と実践のポイントを土曜日・半日で解説します。

参加対象

役員、監査役、部門長、シニアな経営管理者を主な対象とします(代理出席可)。社外取締役、社外監査役の方もご参加ください。

参加費用

会員5,000円 非会員10,000円

※会員/賛助登録(年会費/年賛助金 10,000円)して頂いた方は、

初めて受講する研修セミナーの受講費用を無料とします。

2回目以降は会員価格(5,000円/1日)で受講可能です。

金融機関の社外役員(個人会員)には すべてのセミナーを無料で提供します。

プログラム

講師 FFR+代表(日本銀行金融高度化センター) 碓井 茂樹 氏

I. 実践段階に入った金融機関のガバナンス

— ガバナンス改革の意義、背景、モニタリング・ボードへの移行

— 実践事例の紹介

II. ガバナンス改革とリスクマネジメント

— リスクアペタイト・フレームワークの導入

— 企業理念・目標の共有と、リスクリターン管理、リスクカルチャーの醸成

III. ガバナンス改革と内部監査

— 3線としてのレポートラインの確立と専門職の養成

受講証明

CIA、CFE、CISA等に係るCPE申請のための受講証明を発行します(4CPE)

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。 https://ifra.jp/seminar_info/index.html

問い合わせ

IFRA事務局

E-mail info@ifra.jp